



# まちがど トピックス



## ■お絵かきでプールに思い出を刻もう！

6月17日、旧市営大伴プールで、「アートなプール開き！」が開催されました。これは、すでに使われていないプールをキャンバスに、思い切りお絵かきを楽しもうと企画されたもの。当日は好天にも恵まれ、参加した親子連れなどは水をイメージした水色の絵の具をはじめさまざまな色でプールを彩ったり、思い思いの絵を描いたり「水の無いプール開き」を楽しんでいました。



## ■大迫力のプレーで観客を魅了

6月17日、市民総合体育館で、市バレーボール連盟の創立50周年を記念して、式典とV・プレミアリーグ所属の男子プロバレーボールクラブチーム「堺ブレイザーズ」の選手による紅白戦が開催されました。

当日は、同連盟の創立50周年を祝うとともに、憧れのプロ選手を一目見ようとたくさんの人が訪れ、紅白戦での迫力あるプレーの数々に歓声を上げていました。

## ■みんなで創る、<sup>Kongo- Kongo</sup>金剛の今後

7月9日、第3回金剛地区まちづくり会議が開催されました。これは、地区の将来像などを示す「金剛地区再生指針」に基づき、本市と地区の住民・団体・事業者らが一丸となって地区の再生・活性化の取り組みを進めるために開催されたもの。参加者らは「防災」「公園活用」「集いの場づくり」「イベント企画」の各グループに分かれ、さまざまなアイデアを出し合い、金剛地区の今後について話し合いました。



# 写真とともに見る6月～7月のできごと



## ■ 待ちに待ったプール開き♪

7月15日、アクアパークきらめき（桜ヶ丘町4の7）がオープンし、開園を待ちわびていた多くの家族連れやグループでにぎわいました。

真夏日となったこの日、訪れた人たちは、カラフルな浮き輪を使って泳いだり、大型バケツから流れ落ちる豪快な水しぶきを楽しんだりと、照りつける太陽の日差しの下、プールを満喫していました。なお、アクアパークきらめきは、8月31日(木)までご利用いただけます。

## ■ 地域経済の活性化をめざして

7月3日、レインボーホール（市民会館）で、「市産学官連携交流会」が開催されました。

これは、本市、大阪府立大学および富田林高度技術連携協議会の三者で締結した「ものづくり技術推進事業に関する産学官連携協定」に基づいて企画されたもの。

当日は、今年度より新技術・新製品の共同研究開発を進めていく企業によるプレゼンテーションの他、交流会などが実施されました。



## ■ 南米の地で日本語教育

6月23日、日系社会青年ボランティアとして、ボリビアへ2年間派遣される予定の清水香織さん（高辺台）が市役所を表敬訪問しました。清水さんは7年前にも青年海外協力隊として、ミクロネシア連邦の小学校で算数を教えており、今回はその経験を生かしてボリビアの子どもたちに日本語を教えるそうです。

市長は「健康に注意しながら、頑張っている経験をしてくてください」と激励しました。

## ■ 採れたてのブドウに舌鼓

7月8日、農業公園サバーファームで、ブドウ狩りが始まりました。ブドウ狩り初日となったこの日は、たくさんの家族連れなどが訪れ、自分で収穫したブドウをみんなおいしそうに頬張っていました。8月からはバツファローやスチューベンが、9月からはベリーAが収穫時期を迎えます。ブドウ狩りは9月下旬まで楽しめますので、ご家族そろって来園ください（関連ページ29ページ）。

